

特別寄稿 城山太郎

令和6年度は愛媛で任期満了となる市長、町長は県内20市町のうち12に及ぶ。選挙イヤーだ。8年前には西条市長選や東温市長選、高松市長選、さらには3年前には今治市長選でいずれも新人がペテランの現職を倒した激闘ぶりは記憶に新しい。今年度、任期満了となるのは4月に西予市、9月に久万高原町、10月に伊方町、愛南町、11月に東温市、上高町、新居浜市、西条市、松野町、そして年明け2月には砥部町、内子町、今治市、計7つの市と7つの町だ。うち今期で引退すると言われている首長は新居浜市の石川勝之市長や砥部町の佐川秀紀町長、愛南町の清水雅文町長と言われる。

揺れる新居浜、四国中央市長選の行方
～今年度は13の市町で首長選～

このほか四国中央市では体調不良が続く篠原美市長が、今年11月に任期満了となる四国中央市議会選挙に合わせて任期を6ヶ月残して引退すると表明している。同月に市長選が行われる見通しだ。そして後継者争いが注目されるのは新居浜市と四国中央市だ。

元アナが意欲 同行員議が陳謝
このほか、引退の見通しという砥部町の佐川町長の後任をめぐっては、同町出身で元南海放送アナウンサーが昨年夏に町長室を訪れ、「政治家を目指している。次期町長選に出馬したい」と佐川町長に表明。佐川町長も「私が次も立つと言えど、私と戦うことになるのでは」と問うと「そうですわ」と答えたという。さらに今年の町の商工関係者が集まる年賀交歓会に元アナウンサーは現れて、次期町長選への出馬を言及。ところが同行したのが中村知事に近い松山選挙区の県議だったために「知事が押しているのか」との憶測が飛び、結局、県議が「軽率だった」と佐川町長に陳謝する事態にまで及んだ。佐川町長の後継には町職員の幹部の名前が取り沙汰されているという。

中村元教育長 擁立を加速
また愛南町では清水町長が引退し、町長とは一線を引く元教育長の中村雅博氏を擁立する動きが加速しているほか、前県選に出馬した町議の名前が浮上しているという。今年度は多くの市町でトップの世代交代が進むが、水面下の攻防は既に繰り広げられようとしている。

原副市長は断念か 流動化の可能性
新居浜市では、議会や職員からの信望も厚く、最も有力視されていたのは原一之副市長だが、健康面が不安視されていて、本人も消極的だという見方が強まっている。原氏の擁立が難しいことを踏まえて急浮上しているのが大石豪真議長の側近の参謀格で、故大石徹後援会幹部が推挙する参謀格の菅野氏だ。いまだ白石信吾の

会社の協力関係者でもあり、この2人の調整が注目される。また自民党を離党後、愛媛県議会で愛媛維新の会に所属する土川拓哉議員を待望するリベラル派の声も少なくない。中村知事も近く幅広い支持を得られる可能性もあるという。前回市長選で出馬して破れたものの石川市長に4千

城山太郎
1955年愛媛県生まれ、地方新聞記者、全国新聞記者会、愛媛の政治経済誌「海南タイムズ」で18年間に渡り政治コラムを執筆する。

日常を小さな模型に
「MOZUミニチュア展」人気
県美術館 5/19まで
ミニチュア「こびとの玄関」を等身大に再現
▲本物のコンセントの横に「こびとの玄関」

救急医療機関の案内 (4/15~5/12)

Table with columns for date, day, and hospital names. Includes a table for emergency medical facilities and a QR code for more information.

地域密着型求人サイト じょぶる愛媛

Job listings for various roles: 松山市 バス運転士 (205,000円), 松山市 電車乗務員(車掌) (200,000円), 松山市 販売スタッフ (930円), 新居浜 住まいのトータルコーディネーター (210,730円), 松山市 溶接工 (11,000円), 松山市 機械警備隊員 (183,400円).

Job listings for various roles: 伊予鉄バス株式会社, 伊予鉄道株式会社, 伊予鉄グループ, 株式会社アサヒ, 株式会社アサヒ, 株式会社アサヒ.